

地域を元気に! 夢プロニュース

発行: 本吉夢プロジェクト委員会 問い合わせ先: 本吉夢プロジェクト事務局 tel 0228-42-3346

平成29年度総会を開催

「地域を元気に 夢をカタチに」をテーマに、まちづくりに取り組む本吉夢プロジェクト委員会(佐藤和文委員長)の平成29年度総会が、5月9日(火)本吉公民館で開催されました。

開会にあたり、佐藤委員長が総会に至るまでの経過を説明するとともに、「今年度は地域を元気にするための具体的な取り組みを進めながら、夢を形にしていく。委員が楽しみながら取り組んでいきたい。」と挨拶しました。続いて菅原茂市長が「モチベーションを高めるため、小さなことでも大事だと思う。地域活性化支援員制度を利用し、本吉地域で注目されるような取り組みを期待します。」と来賓の祝辞を述べました。

その後、議案審議を行い、今年度の事業計画(案)や市との業務委託料 2,690,000 円を含む、総額 2,860,000 円の収入支出予算(案)などが可決承認されました。

〈提出議案〉

議案第1号 平成28年度事業報告並びに平成28年度収支決算の承認について

議案第2号 気仙沼市地域活性化支援員の配置(案)について

議案第3号 平成29年度事業計画(案)について

議案第4号 平成29年度収入支出予算(案)について

議案第5号 規約の改正について



本吉夢プロジェクト委員会総会(三陸新報社提供)

本吉夢プロジェクト委員会の役割 イメージ

—夢プロが目指すもの—

地域を元気に 夢をカタチに

具体的な取り組み

①まちづくりの取り組み (イベント実施)

- 既存イベントへの協力・支援
- イベント告知、他イベントとのマッチング
- イベントの企画・実施
- スポーツ、コンサート等 など

②まちづくりの取り組み (まちづくりへの提案)

- 地域課題の把握・課題解決方法の検討
- まちづくりへの取り組みに関する住民への周知・啓発活動
- まちづくりへの提案 など

③新市基本計画の進捗管理

- 新市基本計画の進捗状況の確認・提案 など

第1回委員会を開催

平成29年度総会(5月9日開催)後の最初の委員会が6月18日(日)に開催されました。

当日は、海岸堤防が完成したばかりの登米沢海岸に午後5時に集合し、本吉総合支所の齋藤守総務企画課長から、新設された海岸堤防の概要について説明を受けました。

齋藤課長の説明では、登米沢地区海岸堤防工事は、平成27年3月に着工し、平成29年2月28日に無事完成したとのことで、数十年から百数十年に一度の頻度で襲来するL1津波から生命・財産を守るため、TP+14.7mの高さで整備されたとのことでした。

登米沢海岸での海岸堤防視察の後は、場所を近くの『かぶとむしサーフショップ』に移動し、各委員の自己紹介やギター演奏で盛り上がるなど交流親睦を深め、来賓を含めた19名の参加者は熱心に各自のまちづくりにかける思いを語り合いました。

上・下段:海岸堤防視察(登米沢海岸)



委員相互の交流・親睦(かぶとむしサーフショップ)



地域活性化支援員に三浦孝一氏を委嘱

地域活性化支援員の配置については5月9日の総会で承認を受け、ハローワーク気仙沼を通じて公募した結果、1名の応募がありました。

佐藤委員長ほか2名の役員が面接を行い市長に対し推薦した結果、6月1日付けで本吉町岳の下の子三浦孝一氏が委嘱されました。

三浦氏は、本吉町役場や本吉総合支所での長年の勤務経験を生かし、委員会の目的達成のために貢献したいとの意欲を示しており、今後の活躍が期待されます。